



Eiche

Die Eiche ティ・アイヘ

Japanisch-Deutsche Gesellschaft der Präfektur Chiba

事務局 〒274-0822 船橋市飯山満町 2-518-1 清和会第2ワールドナーシングホーム

Tel 047-461-9111 Fax 047-461-7010

2014 年 (平成 26 年) 年次総会開催

総会冒頭に挨拶する宗宮好和会長



講演する伊藤良昌五倫文庫理事長



新年度のスタートとなる年次総会が5月10日(土)14時より西船橋の「フローラ西船」において開催された。両国歌斉唱、宗宮会長挨拶に続き、議長に金谷専務理事が選出され議案審議が行われ、2013年度事業および決算報告、2014年度事業計画および予算、新年度役員が承認された。有効議決者数は出席41名、委任状が69名、計110名であった(会員数135名)。今年の総会記念講演会は講師に当会会員、御宿五倫文庫の伊藤良昌理事長を迎え、「五倫文庫の由来と活動」について講演をお願いした(別記事参照)。総会終了後、同館宴会場において懇親会を開催、宗宮会長の挨拶、臼井名誉会員の音頭による乾杯で和やかな懇談となり、最後に全員で記念写真を撮り、総会全プログラムを無事終了した。

(副会長 橋口昭八)

「御宿町 五倫文庫の由来と活動」

(一般財団法人) 五倫文庫 理事長 伊藤良昌

御宿の概要は、面積が24.92平方キロ、人口7,753人。平成25年度の財政は、歳入が3228百万円(税込886百万円+交付金)で歳出は3,100百万である。

さて、ドイツと五倫文庫の関係は、父親の伊藤庸二氏が、後述するようにドイツ留学中に親しんだ子供向けの絵本『シュトゥルーペルペーター』を「ボウボウアタマ」と翻訳して1936年に出版したことに始まっており、この初版本は現在フランクフルトのハインリッヒ・ホフマン博物館に、世界各国の翻訳本とともに展示されており、弟の光昌氏がホフマン協会の理事となっていることに始まっているという。

(以下次ページ)



乾杯の音頭をとる臼井名誉会員



年次総会後の懇親会集合写真

先ず、1609 年にフィリピンからメキシコに帰国するドンロドリゴ提督の乗ったスペインの帆船「サンフランシスコ号」が御宿沖で台風に遭遇して沈没、373 名の乗員の内、56 名は死亡したが、残りの 317 名は 300 人足らずの村人に救助され、翌年には家康が三浦按針に命じて建造させた「サン・ブエナ・ベントゥーラ号」で帰国。これを記念して 1928 年にスペイン、メキシコ政府、各界の寄付により記念塔が建てられ、1958 年には白く改修された。また、2009 年にはサンフランシスコ号漂着 400 周年式典が皇太子殿下をお招きして開催されている。

次に 1902 年 9 月 28 日に関東地方全域から東北地方南部を縦断した台風により、御宿小学校は倉庫 1 棟を残して倒壊、850 戸の寒村では再建困難であったが、祖父伊藤鬼一郎氏 (校長) は、式田啓次郎村長とともに毎日 5 厘の日掛貯金を呼び掛けて 1908 年からこれを開始、インフレが高進した 1912 年からは 2 倍の 1 銭日掛貯金として継続、1914 年に 3 万円として、小学校再建を果たした。これは当時と現在の米価に換算すると約 1 億円に相当する。こうして小学校は 1914 年に 4900 坪の土地に 740 坪の校舎として再建された。

その後、偶々当地を訪れた佐倉連隊司令官黒田善治陸軍少将は、鬼一郎氏の話に感激して、「五厘は五倫に通ずる」として、自ら揮毫した「五倫齋」と書いた額を御宿小学校に贈った。以来、御宿小学校は五倫齋御宿小学校とよばれ、文庫の名称もこれにちなんで名付けられた。

なお、鬼一郎校長は 1892 年頃から比較研究の為に小学校教科書の収集を始め、その後台湾、満州、朝鮮の日本語学校、更には欧米アジアの教科書収集へと拡大、「五倫文庫」として戦後は財団法人の認可を取得。現在では、世界の約 70 か国、32,000 冊に及ぶ教科書を集めており、2013 年には、一般財団法人として千葉県から認可された。

ところで、初めに触れた五倫文庫とドイツとの関係であるが、父君の伊藤庸二氏が東大を卒業後に海軍技術将校として 1926~28 年のドレスデン工科大学留学中に親しんだハインリッヒ・ホフマン作の絵本『シュトゥルーベルペーター』の邦訳を『ボウボウアタマ』として帰国後の 1936 年に長男 3 才の誕生日に私費出版、友人・知己に贈呈した。第二次大戦中に南方の島に滞在していて、偶々この本を日本人から見せてもらった老船乗りが、後年フランクフルトのホフマン博物館を訪ねた折に、各国語に翻訳された中に日本語版がないことを館長に伝え、丁度フランクフルトに駐在していた 3 男の光昌氏がベルリン大学時代の友人からの連絡でこのことを知らされて、保有していた日本語版を同博物館に寄贈、その後ホフマン協会の理事に就任。このような縁もあり、2011 年の「日独交流 150 周年」に際して、御宿小学校、布施小学校、五倫文庫に各 1 本の菩提樹が植樹されているわけである。

(伊藤良昌氏略歴：、1960 年に東大法卒、同年伊藤忠商事入社、1970 年に父君が創立した光電株式会社入社、85 年にハーモニック・ドライブ株式会社取締役、2004 年に光電株式会社代表取締役、2008 年に一般財団法人五倫文庫の理事長に就任。) (理事 田中正延、金谷誠一郎)

—今後の主な催し物案内—

1. 第 21 回ボトルシップ研究会
日時: 6 月 21 日 (土) 15:30~17:30
場所: 船橋市海神公民館 第 4 集会室
船橋市海神 6-3-36
電話: 047-420-1001
京成本線「海神駅」より徒歩 1 分
テーマ: 「町の音楽好きネットワーク」の
活動—習志野俘虜収容所で演奏さ
れていた曲について—
講師: 戸田 志香代表
連絡先: 須古正恒 (携帯: 080-1139-8544)
多数のご参加をお待ちしています。

◎「会員による諸活動」

- イ. 日独交流ギターコンサート
(デュオ「ギターとヨーデル」)
日時: 7 月 8 日 (火) 14:00~
場所: 近藤貴子会員宅 (四街道市下志津新
田)
演奏: 理事 内藤敏子氏
コニー・キュリオン氏 (ギター)
歌: はな・ファブリ氏 (ヨーデル)
会費: 2,500 円 (茶菓子付き)
問い合わせ: 03-3466-0477
- ロ. JOINT CONCERT「愛の憧憬」
日時: 8 月 10 日 (日) 18:00 開演
場所: 千葉市美浜文化ホール(メインホール)
JR 京葉線検見川浜駅より徒歩 8 分
JR 総武線新検見川駅よりバス 10 分
(駅前バスロータリー 4 番乗り場より
海浜病院行、又は千葉西高校行利用)
ソプラノ: 松本佳苗 (会員)
バリトン: リカルド・バルトラ
ピアノ: 宮路 なのつ
曲目: ヴェルディ「椿姫」
レオン・カヴァッロ「道化師」
ドニゼッティ「ドン・パスクアーレ」
より・他
入場料: 3,500 円 高校生 2,500 円
問い合わせ・申し込み:
TEL: 043-256-7422 (松本)
E-mail: kanae-kieferbuch@hotmail.co.jp
- ハ. 「ひさ女の会」納涼会
日時: 8 月 10 日 (日) 11:00 開演
場所: 美浜区文化ホール音楽ホール
会費: 無料

- 出演者: 藤蔭 壽女 藤蔭 静寿 (会員大嶋氏)
藤蔭 壽珠 (会員加藤和子氏)
伊東 惇子 (会員) 他
- 二. 千葉フォーラム歴史・文化の会
第 45 回勉強会
日時: 7 月 25 日 (金) 15:30~17:30
場所: 船橋市中央公民館第 2 集会室(4 階)
船橋市本町 2-2-5
(市民文化ホールと同居)
テーマ: 「現実になる宇宙旅行!!」
講師: 水野紀男氏 (NPO 法人日本宇宙旅行
協会役員)
参加費: 1,000 円 (当日会場にて支払い)
連絡先: 須古正恒 (携帯: 080-1139-8544)
suko15921@nifty.com

◎2014 年度全国日独協会連合会総会

- ・日時: 2014 年 4 月 21 日 (月) 10:00~12:00
- ・場所: 東京ドイツ文化センター 1 階大ホール
- ・議事: 正会員協会 45 で、出席会員協会 29、委
任状提出 14 協会で会員の半数以上が出席
となり、今総会は有効に成立。他に登録
会員 15。10:00 より古森連合会会長、フォ
ン・ヴェアテルン大使が挨拶された。

(決議事項)

- イ. 新規加盟申請協会承認
「宮崎日独協会」の森専務理事が同協会の
設立趣旨を述べ、加盟が承認された。
- ロ. 連合会全役員再任
古森会長、木村会長代行と 8 副会長と 2 名
の監事 (宗宮会長を含む) とともに、現状の
ままでの再任が承認された。
- ハ. 2013 年度決算
45 協会が年会費を納入。2 万円未満が 2
協会あったが正会員として扱うことで承
認。(決算は連合会ニューズレター)
- ニ. 連合会記念事業準備積立金の件
昨年、連合会創立 25 周年記念総会・式典
では赤字となった為、本年以降毎年 5 万円
を限度に記念事業準備金として、積み立
てることを決定した。
- ホ. 日独協会連合会創立 50 周年記念誌への寄
稿論文執筆費として 2 名に各 5 万円支給。
- ヘ. 連合会「若手会員の集い」の件
日本版「日独青少年協会」立ち上げ準備。
会員は各地日独協会会員とし、会費無料。
- ト. 2015 年度総会開催地はいわきに決定。

以上

2013 年 (平成 25 年) 年度収支決算報告書
2013 年 4 月 1 日～2014 年 3 月 31 日

一般会計(収入の部)

科目	金額(円)	備考
2012 年度より繰越金	305,748	
年会費・入会金	411,500	法人 5、個人 121 名・個人入会 6 名
行事収入	65,184	
総会・懇親会費	190,000	5,000 円 x 38 名
寄付金	121,000	会員 2 名より
受け取り利息	120	
立替金返金	15,300	宗宮氏・橋口氏 6,000 円・水野氏 9,300 円
収入の部合計	1,108,852	

(支出の部)

科目	金額	備考
会報作成費・通信費	274,422	5 号分、写真代、メール便、葉書、切手等
行事支払諸費用・総会	34,474	各種行事、講演会、講習会等
会議費	30,680	理事会、外部会議など
車代・謝礼	70,000	野村理事のお弟子さん 4 名分、講師謝礼等
団体年会費	50,000	船橋市、千葉市国際交流、全国連合会他
印刷、文具費	68,855	各種コピー、印刷、文具等
総会・懇親会	205,100	年度ごとの総会・懇親会
交際費・慶弔費・寄付金	26,150	千葉県庁土産、群馬日独協会、寄付自衛隊
ホームページ作成・管理費	126,000	10,500x12 か月
事務経費	40,000	
連合会総会出張費	87,620	(交通費 53,320 円、宿泊費 35,300 円)
雑費	5,745	振込手数料他
支出合計	1,019,046	
次年度繰越金	89,806	
支出の部合計	1,108,852	

○ 2013 年度事業報告

- 主な会議：
 - ・運営委員会：毎月、於船橋市民サポートセンター (FACE ビル 5 階)
 - ・理事会 2013 年 4 月 19 日 (金) 於船橋市東部公民館
 - ・年次総会 同 5 月 18 日 (土) 於フローラ西船
- 定例行事：
 - ①新年記念講演会「レーザ光線って凄い！」
講師：渡部 武弘氏 (千葉大学名誉教授・工学博士・当会理事)
場所：フローラ西船 (年次総会当日)
 - ②ビール祭り：8 月 24 日 於『カイザーホーフ』東京・丸の内
 - ③第 19 回ドイツ軍人慰霊祭：11 月 10 日於船橋習志野霊園 (ブッシュ空軍大佐)
 - ④クリスマス・忘年会：12 月 7 日 於「サッポロビール千葉ビール園」
 - ⑤新春講演会：2014 年 1 月 18 日「知っていそうで知らないノーベル賞の話」
講師：北尾 利夫氏 ノーベル賞研究家
- 文化・教養行事：
 - ①ボトルシップ研究会 (習志野俘虜収容所の調査研究)：合計 6 回
 - ②ドイツ語勉強会：合計 5 回 於船橋市中央公民館 講師：清野智昭千葉大准教授
 - ③野村陽子理事とお弟子さんを囲む音楽会 (6 月 23 日) と「夏の夕べのコンサート (7 月 12 日於豊島区雑司ヶ谷音楽堂) ④後援：「第 36 回習志野第九演奏会」
- 特別行事：
 - ①「いちかわドイツデー～オクトーバーフェスト 2013」 (10 月 6 日)
 - ② 後援「船橋オクトーバーフェスト 2013」 (10 月 11 日～13 日)
 - ③ 後援「ならしの日独交流 100 年」 (11 月 20 日～12 月 3 日、市民プラザ大久保)
 - ④ 親睦日帰りバス旅行～歴史の街・佐倉・四街道 (2014 年 3 月 29 日)
- その他：
 - *協会通信 Die Eiche 5 回発行
 - *全国日独協会連合会年次総会 (6 月 7～8 日於札幌京王プラザホテル) 出席
 - *全国日独協会連合会「若手会員の集い」参加 (3 月 21 日於東京日独協会)